

制服等検討委員会 最終報告会

2021.12.24.

詳しい議論情
報はこちら↓



制服等検討委員会 最終報告会

概要

報告

答申内容

まとめ

《目次》

1.概要

2.調査結果・議論内容・活動の報告

3.諮問文への答申内容

4.まとめ

諮問文

北高第38号

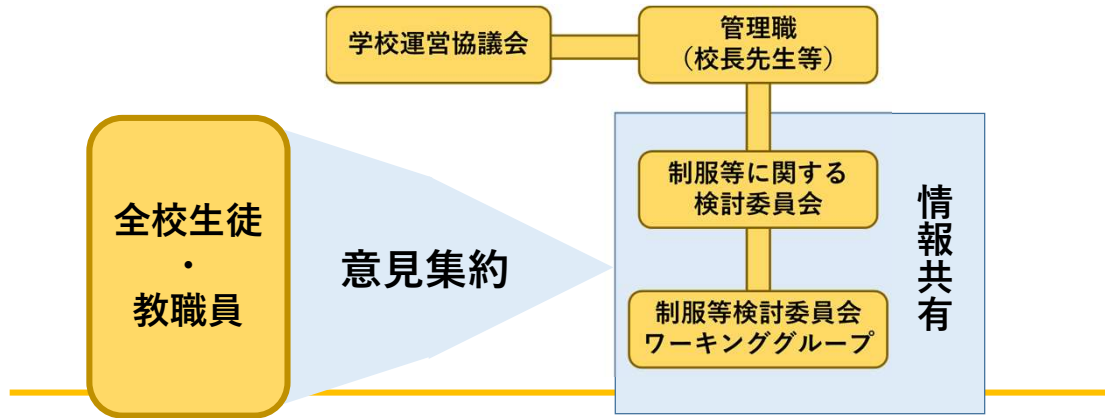
制服等に関する検討委員会

： 高い志とグローバルな視野を持って学ぶ岐阜北高生が、自覚と誇りを持って着ることができる制服及び服装規定の在り方について

「諮問文に対し議論・答申する観点」

- ①規則(校則)としての服装
 - ②ドレスコード(服装規定)及びマナーとしての着こなし
 - ③多様性や特殊な状況への柔軟な対応
 - ④生徒や保護者の意見も反映させ見直せるしくみ
-

「制服検討委員会の立ち位置確認」



「1年かけた議論の様子」



《目次》

1.概要

2.調査結果・議論内容・活動の報告

3.諮問文への答申内容

4.まとめ

《調査・議論結果》

▷ 「ドレスコード」とは…

軍隊・学校などの集団や、パーティーなどの集会、高級レストランなどにおける服装の規則。

【実用日本語表現辞典より】

岐阜北高校の「ドレスコード」 = 生徒心得の「服装規定」

「調査・議論結果」

▷ 「制服」とは…

学校・会社など、一定の集団や団体に属する人が着る
ように定められている服【実用日本語表現辞典より】

岐阜北高校の
「制服」



「調査・議論結果」

▷ 「標準服」とは…

学校などの組織において、所属者が着用することが望ましいと
される服装。

制服とは異なり、常時着用の義務はなく、推奨されるに留まる。
【実用日本語表現辞典より】

9/13～9/26 第2回「制服について考える週間」実施

【目的】以下4観点について考える機会とする

- ▷品ある服装とは何か
- ▷学校に通い続ける服装として適切な服装とは何か
- ▷夏の気候に対して快適で合理的な服装とは何か
- ▷普段の制服に気持ち的な窮屈さはないか

10月初旬 第2回「服装規定に関するアンケート」実施

11月 学校運営協議会へ中間報告

- ◆ 諮問文に対する議論状況
- ◆ 最終答申に向けた方向性(提案)

【提示した方向性】

現在の状況から規制を緩和することが妥当
 (最大の緩和を制服・私服の選択制とし、
 どこまで緩和することが妥当なのかを今後検討していく。)

《目次》

1.概要

2.調査結果・議論内容・活動の報告

3.諮問文への答申内容

4.まとめ

【制服等検討委員会が出した服装規定のあり方】

○ 標準服と私服の選択制

- ・個人の裁量で選択
- ・現在の制服→標準服としてとらえる

《私服着用の場合》

▷ドレスコードの言及なし

《標準服着用の場合》

▷標準服を着用するときは、**服装規定に従う**

※ただし、以下は現在の規定から改定することを提案する

《現在》

防寒具：華美でないもの
カーディガン：紺または黒
靴下：華美でないもの

《改訂版（提案）》

すべて色に関する規定なし

《根拠》

アンケートで自由化を求める声が多かった。

【生徒対象】（母数：606人）	%	人数
① 現在の服装規定を維持（制服のみ）	16%	97
② 制服は維持するが、規制を緩和 （制服のみ、一部服装規定改正）	37%	228
③服装を自由化（制服・私服の選択可）	46%	276
④私服化する（私服のみ）	1%	5

《根拠》

【生徒対象】（複数選択可）	%	人数
①北高生の統一感を望む	9%	132
②北高生の多様性を望む	17%	255
③経済的である	5%	75
④品位がある	4%	61
⑤過ごしやすく快適である	26%	398
⑥楽・便利である	22%	334
⑦気分が高まる	6%	95
⑧トラブル防止、防犯につながる	3%	51
⑨学習面で良い影響がある	6%	89
⑩その他自由記述	1%	14

「②多様性」、
「⑤快適性」、
「⑦楽・便利で
ある」
を回答した人が
多い

【制服等検討委員会が出した服装規定のあり方】

○ 標準服と私服の選択制

- ・個人の裁量で選択
- ・現在の制服→標準服としてとらえる

これを最終答申として、上申する。
来年度からの正式な方針は、答申後、
学校運営協議会等を経て、最終決定される。

《目次》

1.概要

2.調査結果・議論内容・活動の報告

3.諮問文への答申内容

4.まとめ

《制服等検討委員会ワーキンググループからのメッセージ》

「誰もが過ごしやすい学校にする」ことの**手段**に過ぎない。

今後も見直せる環境を目指したい。

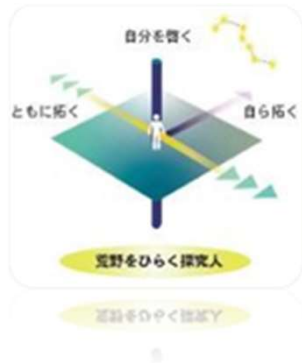
全員の意見を採用することは難しい。

けれども、

少数者が差別を受けない環境にするのが、多数派の責任。

どうすれば課題解決できるか、全員が**当事者**として考えていきたい。

ご清聴ありがとうございました。



今までの議論を
もっと知りたい方は
こちらから↓

